学校での製品事故を防ぐために Vol.2

注意！学校の中にも危険が潜んでいます

一輪車で転倒して骨折

事例 小学校校庭

一輪車のペダルが脱落したために転倒し、左のひじを複雑骨折した。（平成20年５月　山形県）

原因

サドルが前後逆向きだったため、ペダルが逆方向に回転してペダル固定ネジがゆるむ方向に力が加わり、ネジが外れてペダルが脱落したものです。

一輪車に乗るときは、サドルの前方向とペダルを前に踏み出す方向が一致していることを確認してください。
また、ペダルやクランクにがたつきなどがある場合は、使用を中止して点検してください。

水槽から出火

事例 小学校理科室

理科室に置かれていた観賞用の水槽から出火した。（平成22年１月　北海道）

原因

水槽用ヒーターの熱により、水槽の水が徐々に蒸発し、ヒーターが水面から露出したために空焚きとなって、樹脂製の水槽が溶け、発煙・出火したものです。

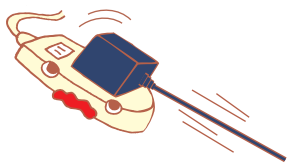
水槽用ヒーターは、ヒーターが水面より高い位置にならないように水量に気をつけてください。また、電源部分は水のかからないところに置いてください。

ＡＣアダプターから火花

事例 小学校教室

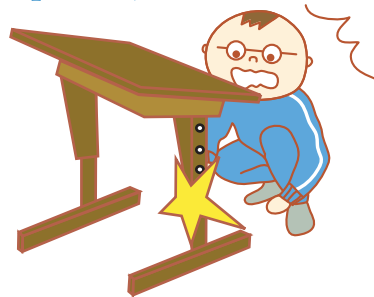
使用中の電子ピアノのコードにつまづいたら、テーブルタップに差し込んでいたＡＣアダプターから火花が出た。以前からコードに足を引っかけたり、コードをコンセントに差したときに、パチパチ音がすることがあった。（平成22年11月　神奈川県）

原因

使用中のつまづきによる引っ張りでコードに力が加わったことで、プラグ内部の配線金具が変形したためにショートし、火花が出たものです。

電源コードを引っ張らないでください。
また、電子楽器等はコンセントにプラグを差したまま動かさないでください。

机の高さ調整中にけが

事例 小学校教室

児童用学習机の高さを1人で調整していたら、天板が落下してけがをした。（平成22年５月　千葉県）

原因

天板の高さ調整は、机を裏返して作業するように取扱説明書に明記されていましたが、裏返さなかったために、天板の棚が落下したものです。また、作業は２人で行うように書かれていました。

高さ調整は、取扱説明書にしたがって適正に行ってください。

調理実習室の「こんろ」の事故に気をつけましょう！

- ガス栓とガス用ゴム管は正しく装着してください。指定の接続具を使用し、ソケットにごみなどがはさまっていないか確認してください。
- こんろを使用するときは、火に近づきすぎないでください。
- こんろの火がつかないときは、点火操作を繰り返さないでください。
- こんろの上や周辺にふきんやゴム手袋などものを置かないでください。

⚠ このマークは、取り扱いを誤った場合、重篤な被害を負うことが予想されますので注意をお願いするものです。

経済産業省製品安全課製品事故対策室　TEL　03-3501-1707
http://www.meti.go.jp/product_safety/

NITE・製品安全センター製品安全調査課　TEL　06-6942-1113
http://www.jiko.nite.go.jp/